

2018年08月03日

安藤・間の火災事故――財務負担や受注への影響を注視

安藤・間（証券コード：1719、発行体格付=A-）が施工中の「（仮称）多摩テクノロジービルディング新築工事」で7月26日、火災が発生し5名の死亡者を含む43名（7月27日8時時点）が被災した。火災の原因は、鉄骨のガスバーナーによる溶断作業中に、火が付近の可燃物に移り急速に延焼したものとみられている。

複数の死亡者を含む多数の被災者を出す事故の発生を避けなかったことは、施工時の安全管理が十分でなかった可能性が高い。安藤・間は福島県田村市の除染業務に関して元従業員が刑事処分を受けたことで、7月2日には国土交通省関東地方整備局から一部事業について営業停止処分を受けており、信頼回復に努めるなど、経営管理体制を改めて強化する途上にあった。こうした中で、今回の事故が起きており、事業リスク評価への影響は軽微とはいえない。

火災が発生した物件は2018年10月までの工期だったが、今後の対応は未定。安藤・間は自己資本が1200億円まで積み上がっているものの、建築主や被害者に対する補償などで一定の負担が生じる可能性が高い。こうした財務面の負担にも注意を怠れない。

これから明らかになる詳細な事故原因と会社全体の管理体制との因果関係や、経営に大きな影響を与えかねない事故・不祥事を防ぐための内部統制の有効性、今回の事故が補償や今後の受注活動等を通して収支・財務に与える影響などを注視し、格付に織り込んでいく。

主任格付アナリスト：渡辺 博紀

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。